

福岡県 統計インフォメーション

企画振興部調査統計課
平成14年5月2日

我が県のこどもの数（15歳未満人口）

～「こどもの日」にちなんで～

- 1 こどもの数は72万6千人、
県内総人口の14.5%

平成14年4月1日現在のこどもの数(15歳未満人口。以下同じ。)は、前年より9千人少ない72万6千人となった。

男女別では、男性が37万1千人、女性が35万5千人で、男性が女性より1万6千人多い。

女性100人に対する男性の数(性比)は104.5となっている。

総人口に占めるこどもの割合は14.5%と、前年に比べて0.2ポイント低下している。(表1)

また、こどもの数を未就学の乳幼児(0～5歳)、小学生の年代(6～11歳)、中学生の年代(12～14歳)で見ると、それぞれ28万人(総人口の5.6%)、28万9千人(同5.8%)、15万7千人(同3.1%)となっている。これを年齢3歳階級別にみると、12～14歳(中学生)が15万7千人(総人口の3.1%)と最も多く、0～2歳が13万9千人(同2.8%)と最も少なくなっている。(表2、図1)

表1 福岡県のこどもの数とその割合(%)

		平成14年 4月1日現在	平成13年 4月1日現在	対前年差
総人口 (千人)	男女計	5,018	5,005	13
	男	2,385	2,380	5
	女	2,633	2,625	8
	性比	90.6	90.7	-
こどもの数 (千人)	男女計	726	735	-9
	男	371	376	-5
	女	355	359	-4
	性比	104.5	104.7	-
総人口に占めるこどもの割合(%)		14.5	14.7	-0.2

注) 人口は千人単位に四捨五入してあるので、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない。

資料：福岡県人口移動調査

図1 福岡県の年齢3歳階級別こどもの数
(平成14年4月1日現在)

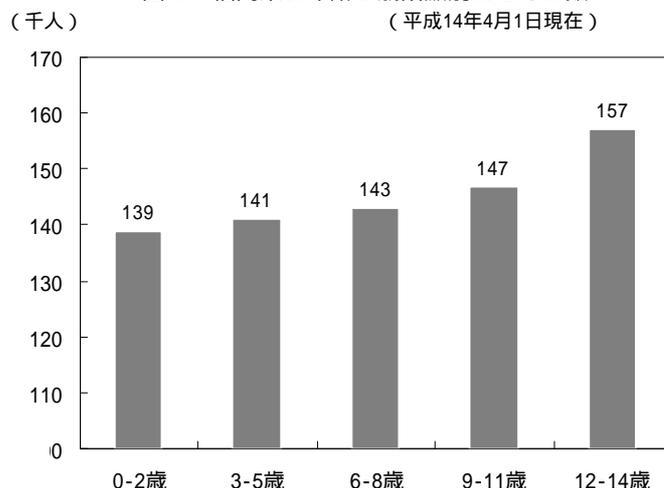


表2 福岡県の年齢3歳階級別こどもの数 (平成14年4月1日現在)

		こどもの数	0-5歳(未就学の乳幼児)			6-11歳(小学生)			12-14歳 (中学生)
			0-2歳	3-5歳		6-8歳	9-11歳		
人口(千人)	男女計	726	280	139	141	289	143	147	157
	男	371	143	71	72	148	73	75	80
	女	355	137	68	69	141	70	72	77
総人口に占める割合(%)		14.5	5.6	2.8	2.8	5.8	2.8	2.9	3.1

注) 人口は千人単位に四捨五入してあるので、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない。

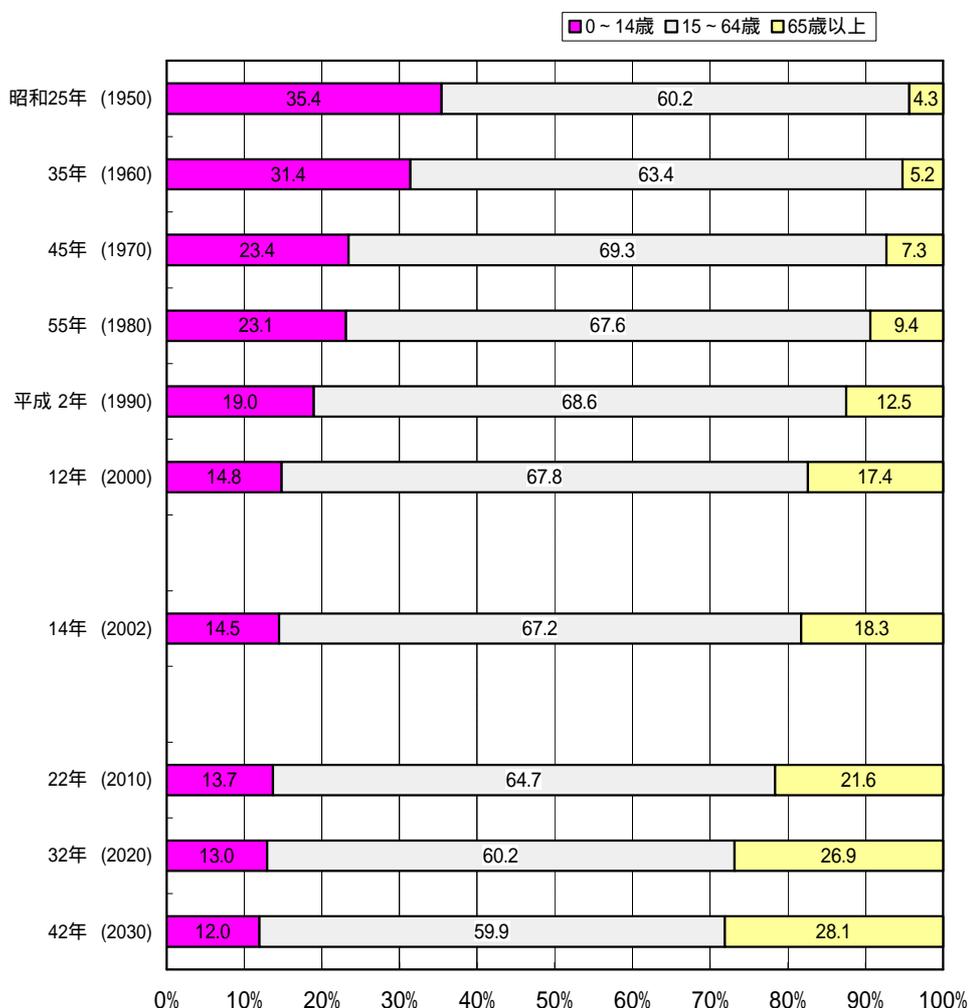
資料：福岡県人口移動調査

2 こどもの割合は年々低下、平成 42 年（2030 年）には県内総人口の 12.0%へ

戦後から最近に至るまでの福岡県のこどもの割合を 10 年ごとに見ると、第 1 次ベビーブーム期（昭和 22 年～24 年）後の昭和 25 年には 35.4%と人口の 3 分の 1 以上を占めていたが、昭和 45 年には 23.4%に低下した。その後、昭和 40 年代後半に第 2 次ベビーブーム期（昭和 46 年～49 年）の出生児数の増加により、昭和 55 年は 23.1%と 10 年間の低下幅がわずかに 0.3 ポイントと、低下スピードはやや鈍った。しかし、その後は再び出生数が低下したため、平成 2 年は 19.0%、12 年は 14.8%となり、14 年 4 月 1 日現在では 14.5%に低下している。

また、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によると、こどもの割合は今後も低下が続き、今から 28 年後の平成 42 年（2030 年）には、現在の 14.5%（72 万 6 千人）が 12.0%（59 万 7 千人）になると見込まれている。（図 2）

図 2 福岡県の年齢 3 区分別人口割合の推移



資料：平成12年までは年齢不詳を按分した国勢調査人口（各年10月1日現在）、平成14年は福岡県人口移動調査による推計人口（4月1日現在）、平成22年以降は国立社会保障・人口問題研究所 都道府県の将来推計人口（平成14年3月推計）。